

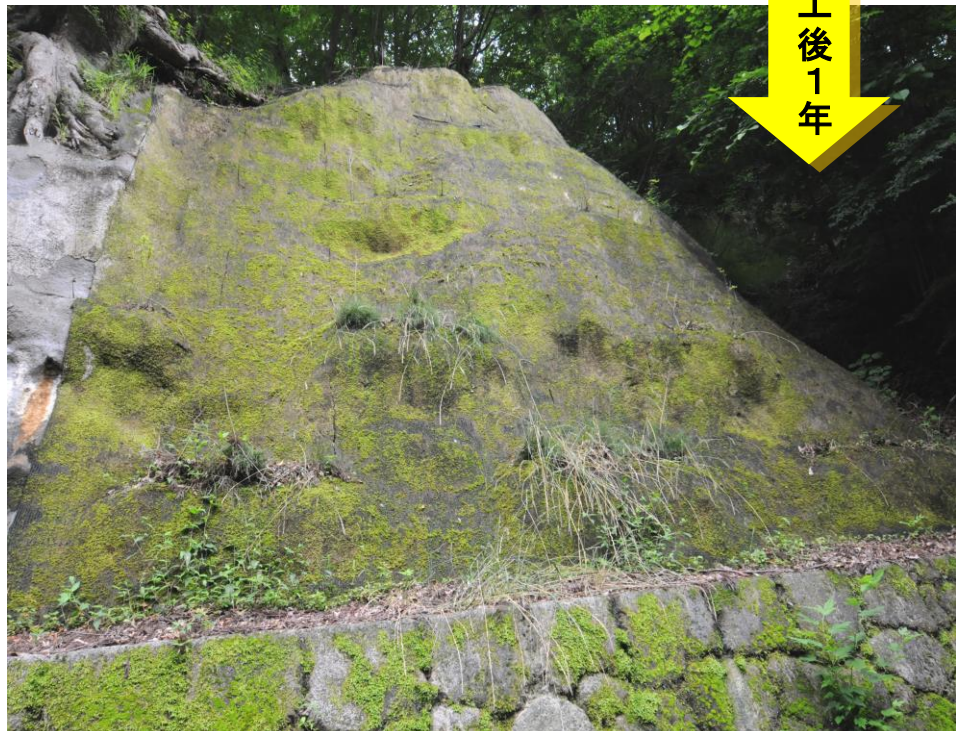
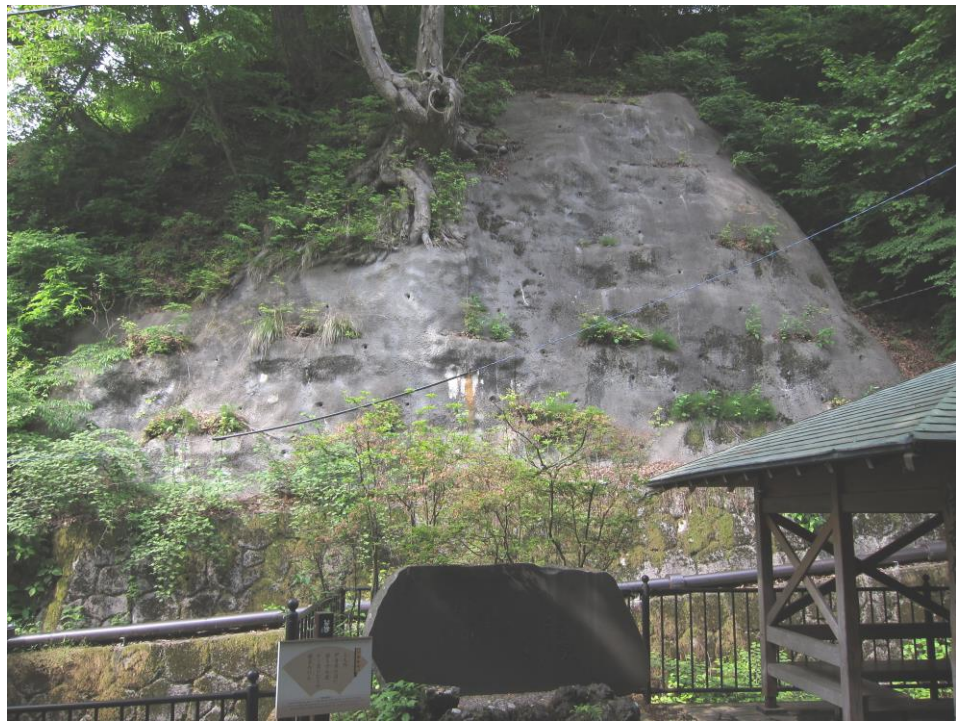
コケ吹付緑化工法

土壌がなくても生育するコケで

コンクリート吹付法面・擁壁・岩盤法面への環境緑化

特徴

- 既存施設の機能を維持し無機質（コンクリート面等）を緑化し自然生態系を復元・保全することができる。
- コケ生育基盤の厚さが薄いため、雑草など侵入植物の繁茂・生育を抑えメンテナンスがほとんどかからない。
- コケ植物は二酸化炭素の吸収と炭素固定化
水質浄化作用・熱断熱効果があり環境と構造物に優しい。



群馬県の施工事例

施工期：平成23年7月8日

施工者：上毛緑産工業株式会社

協力者：群馬県環境森林部 渋川森林事務所
株式会社モス山形

NPO 法人日本環境土木工業会

施工地：既設コンクリート吹付

群馬県渋川市伊香保町

※伊香保温泉飲泉所の向かい



コケ吹付緑化工法の施工方法



コケ種苗(スナゴケ)

コケ吹付緑化の生育基盤材料

コケ種苗・栽培用ロックウール、ファイバー類

● 群馬県産材

軽石粒、針葉樹バーク・竹チップ

コンニャク製粉残渣 などを利用



植生立体ネット張工



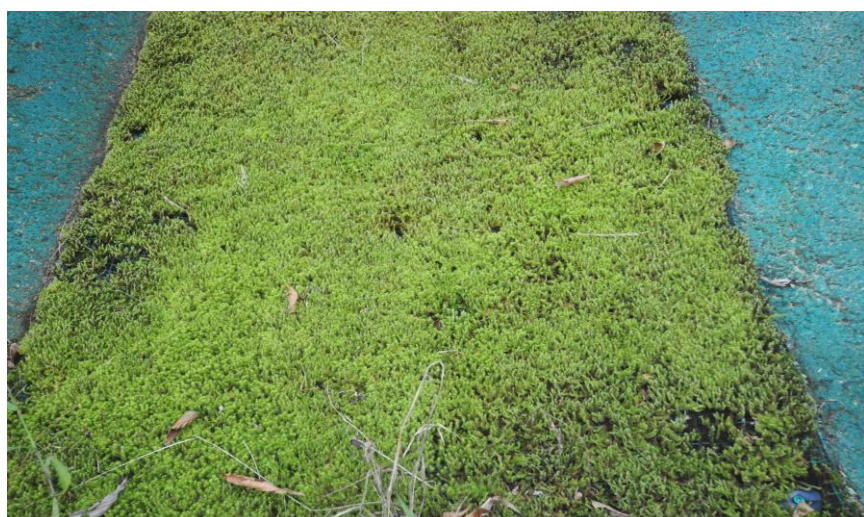
コケ吹付緑化工法

吹付後

コケマット緑化工の施工事例



伊香保神社の前



伊香保温泉石段の脇

